



Go West!

佐賀県立唐津西高等学校

学校だより NO.12 R4.10.01


【建学の精神】朝（あした）に希望 タベに感謝

文責 学校長 下村 昌弘

E-Mail shimomura-masahiro@education.saga.jp


## 秋の夜長に鐘の音が聞こえたら —読書の秋—

秋の夜長に、勉強したり、本を読んだり。窓越しに聞こえる虫の声が心地よいのですが、そんな時にどこか遠いところから鐘の音が聞こえてきたらどうしますか。今回はそんな話です。

村上春樹の『騎士団長殺し』という小説の中に、主人公が住んでいる家の庭先から、毎晩その鐘の音が聞こえてくるという展開が織り込まれています。鐘と言っても、除夜の鐘のような大きな音ではなく、小さな鐘、コーン、コーンといったイメージで  


村上春樹は、その話を上田秋成という江戸後期の読本作家が書いた『春雨物語』を典拠に物語を進めるのですが、ここではそのもともとの『春雨物語』のあらすじを紹介しましょう。

主人公は豪農の息子です。学問好きな人で、夜中に一人で書を読んでいると、庭の隅の石の下から鐘の音のようなものが時折聞こえてくる。不思議に思って、あくる朝、人を使ってそこを掘らせてみると石のふたをした棺ひつぎのようなものがあつた。それを開けると、中には肉を失い、干し魚のような痩せこけた人がいる。ミイラです。髪は膝まで伸びている。手だけが動いていてこんこんと鐘を打っているわけです。

その人は、その昔、永遠の悟りを開くために自ら死を選び、生きたまま棺に入れられ、埋葬された僧侶でした。これを「禅定」といいます。即身成仏です。おそらく、もともと立派な僧だったのでしょう。その魂は願いどおりに涅槃の境地に達し、魂を失った肉体だけがあとに残されて生きてきたというわけです。  


そのミイラになった身体は掘り起こされ、……。さて、どうなったと思いますか。この後物語はとても不思議な展開をみせます。

興味がわいた人は、ぜひ読んでみてください。わずか5～6ページの短編です。きっと生きることの意味を考えさせられることでしょう。

## 西高の伝統は健在なり —高校魅力化評価システム7月調査から見えてきたもの—

夏休み前に全校生徒と職員を対象に行った調査結果がまとまりました。92の質問のうち全国平均を上回っていたものを中心に①～③の傾向を整理しましたので報告します。

### ① 社会性に関わる学習活動に力を入れています！

- ・地域をよりよくするため地域の問題に関わりたい 70.8% (全国比+5.8)
- ・日本や世界の課題の解決方法について考える 52.5% (全国比+4.2)

① 本校はボランティア活動や総合的な探究の時間で地域へ出かける機会がたくさんあります。学

校目標としても「地域社会の未来を担う志のある人材を育成する」ことを掲げているのでその成果が表れていると思います。これからは日本や世界に目を向けることが課題です。

## ②互いに認め合う雰囲気があります！

- ・挑戦する人に対して応援する雰囲気がある 89.3%
- ・自分と異なる意見や価値を尊重することができる 92.1%

た。「双松」(2本の松)に象徴される“人と人との”紐帯(結びつき)”。校内にこうした温かい人間関係があることは西高の誇りです。

## ③主体的に学ぼうとする姿勢があります！

- ・授業で分からないことを自分から質問したり分かる人に聞いた 82.2% (全国比+ 3.9ポイント)
- ・授業で「なぜそうなるのか」と疑問をもって考えたり調べたりした 69.8% (全国比+ 4.1ポイント)
- ・地域社会などでボランティアに参加した 54.8% (全国比+22.9ポイント)

も感心しました。皆さん一人一人が「なぜ」を大切にして意欲的に学ぼうとしている意欲を感じます。

地域ボランティアへの参加は、8月末現在で延べ約650人。昨年1年間で450人だったことからすると大幅アップです。卒業まで一つはボランティアに参加してみてください。

西高は地域をフィールドにした体験活動を大切にしています。そして体験を体験にとどめない、「学び」の形に整えることが必要です。体験して感じたこと、考えたことを深掘りして本を読む、実験する、調査する、取材する。そういう取組の積み重ねが必ず皆さんの進路を照らしてくれます。西高生のこれからの飛躍を大いに期待しています。

## “東京へ行きたいか～！” —スポ GOMI 甲子園 2022 で上位独占—

9月23日の秋分の日、東の浜海浜公園を会場に標記大会が開催されました。これは3人1組がチームとなり、60分間で定められたエリアのゴミを拾い、その量と質を競い合う、地球に最も優しい競技大会です。

本校からは15組が出場し、上位1, 2, 3位を独占。昨年に引き続き2連覇を果たしました。

優勝チームは県代表として12月に東京で行われる全国大会に出場します。SDGs14番目の問題「海の豊かさを守ろう」の解決に向けて思考を深掘りする“熱源・熱量“になることを確信しています。



## かゆいところに手が届く —孫の手クラブ出動！—

敬老の日になんで、ボランティア部が地域にお住まいのご高齢の方を対象に“ちょこっとボランティア”を企画。初出動は庭の草取りのお手伝いでした。

ご用命いただいたおじい様からは「自分は年をとって一人暮らしなので少しでも加勢してくれると助かる」とのこと。

これも体験を体験にとどめないで、ここから高齢者福祉の問題、住居問題に深掘りできそう。それにしても秋とはいえ、“蚊”との戦いだったようですね。ご苦労様でした。かゆ～。



### 【10月前半の主な行事】

10月 1日(土) 3年模試(2日まで)  
4日(火) 3年推薦決定者集会

6日(木) スクールカウンセラー来校  
11日(火) 定期考査(1, 2年は12日から)